

論文表彰

優秀賞 大阪人間科学大学 准教授 秦 康宏 先生
令和4年2月26日受賞

この度は、このような素晴らしい賞をいただきまして、誠にありがとうございます。

私は、昭和60年から大阪府内の社会福祉施設に22年間勤務いたしました。その間、働きながら大阪教育大学大学院に行き、スウェーデンの高齢者施設で実習を行いました。その時にスウェーデンのサービスハウスという介護現場を支えている人は半分以上が外国人の方でした。衝撃を受けたのと同時に、これは近い将来の日本の姿なのかもしれないというヒントを得ました。それから研究を続けました。「東南アジアから見た『日本の新外国人介護人材制度』における福祉的論点」「カンボジアにおける海外研修の可能性～対人援助専門職を育成する視点から～」「日本におけるベトナム人介護人材の行方～新たな在留資格に焦点を当てて～」「日本におけるインドネシア人介護人材の行方～家事・介護人材における送り出し国から受け入れ国への国際移動を手がかりに～」「東・東南アジア外国人介護人材導入事例の検証～成功事例における教育、サポート、管理システム上の創意工夫～」「インドネシア人介護人材予定者から見た日本の介護老人福祉施設への就労イメージ」。日本は、労働力が絶対的に不足する社会を目前に控えています。医療現場も介護現場も変革が求められています。これからもこの研究を進めていきたいと思っております。ありがとうございました。



本学会が設立し、初の論文優秀賞となりました。日本レセプト学会は医療・福祉分野において国際性ある研究を重視し、毎年国際学術大会を開催しております。秦先生の研究はこれからの日本の未来に大きくかかわる重要な研究であることから、学会として着目しておりました。テーマの先進性、研究の視点、調査や分析など様々な面で優れた論文でした。受賞おめでとうございます。

日本レセプト学会
論文審査委員会